

# まいつるパート II

令和4年度 No.7 校長室だより

通算No. 7(R4. 7.11)

霧島市立国分小学校長

## ☆ 7月14日は「県民の日」 ☆

明治150年を記念し、平成30年12月に「**県民の日**」(7月14日)が制定されました。

これは、鹿児島県が誕生した明治4年の**廃藩置県布告日**が**7月14日であった**ことに由来しているそうです。県民が、郷土の歴史や文化を見つめ直し、郷土に対する理解と関心を深め、ふるさとを愛する心を育むことにより、自信と誇りを持って、より豊かな鹿児島県を築き上げることを期する日となっています。

そこで、今回は鹿児島県のことについて紹介したいと思います。

### 【名称】

**鹿児島**神宮(霧島市)に由来するとのこと。「**鹿児島**」の語源は、天津日高彦穗々出見尊(山幸彦)が海神宮(わたつみ)に行く際に乗った舟が**鹿児島**で作られたという説や、「**神籠もる島**」という説、「カゴ」は崖という意味で、四方が崖に囲まれている**桜島**は「**カゴ島**」といわれ、鹿児島は桜島の古い名であるという説、など諸説ある。

### 【地理・地域】

主に本土と呼ばれる九州島の**南部(薩摩・大隅地方)**と離島と呼ばれる**薩南諸島(種子島・屋久島地方と奄美地方)**に分かれる。本土は、霧島山を除けば大部分は**シラス台地**の地質からなっており、水はけがよく非常に脆い。また、低地や平野が極端に少ないために、県内のほとんどの市町は周囲が山に囲まれている。それ故に各市町は本土の各地に点々と散らばっている。**島数は605個**あり(長崎に次いで全国2位)、最北端は獅子島、最南端は与論島で、また有人島最大は奄美大島、有人島最小は新島である。**南北の距離は約600km**、**海岸線は約2,722km**に及ぶ。本土・島嶼部を合わせた県域全体の面積は**9,187km<sup>2</sup>**であり、全国の都道府県中**10位**、西日本では**最大**。古くから**活火山**として知られる桜島をはじめ、噴火活動の頻度の高い火山が多くある。温泉の数も多く、**泉源数は約2,730**で、大分県に次いで**全国2位**で、県内の入浴施設のほとんどが温泉である。九州で最も高い山は屋久島の**宮之浦岳**で**1936m**あり、九州上位8山が屋久島にある。

### 【気候】

**南北の距離が600km**に及ぶことから伊佐市などの積雪地域もあれば、奄美群島のような亜熱帯地域も存在する。鹿児島県本土は、冬は温暖で夏は日照時間も多いが降水量も多い。真夏は長い期間続くが、猛暑日はそれほど多くなく、県内の最高気温は2020年8月18日の肝付町前田で**38.5℃**(それまでは2013年8月19日薩摩川内市中甕の**37.5℃**)で、40℃を超えたことはない。南国のイメージが強いが、薩摩半島は東シナ海に面するため、大陸からの寒気の影響を受けやすく、冬は厳しい寒さとなることがある。夏から秋にかけては**台風の影響**を受ける。特に奄美群島・トカラ列島・大隅諸島には多くの台風が接近しており、専門家から『日本有数の**台風銀座**の鹿児島県』と言われている。

### お知らせ

- ・ 熱中症対策のためこまめな水分補給を!
- ・ 感染症対策の継続もよろしくお願いたします。
- ・ 登下校時や運動時等、密にならないようにすることで、マスクを外せます。

県章



県章は、郷土を愛する気持ちを高め、県民としての意識を強く持ってもらおうと、将来に向い伸びゆく鹿児島県を象徴するマークとして作られました。  
この県章は、鹿児島県の地形を図案化したもので、中央の円は火の島「桜島」を表しています。



県HP

学校教育目標「胸を張って堂々と生きる」 青少年赤十字の目標「気づき・考え・実行する」